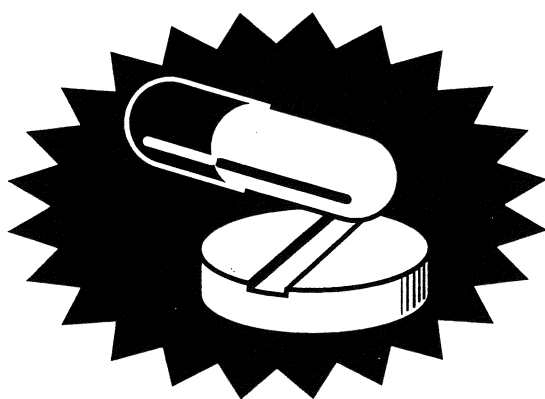




薬害オンブズパースン・ タイアップ札幌 12周年記念講演

副作用被害救済と 薬害根絶、そして教育



薬害オンブズパースン会議は、薬害エイズ訴訟の弁護団と全国市民オンブズマン連絡会議の呼びかけにより、1997年6月に発足した民間のNPO法人です。医師、薬剤師、薬害被害者、弁護士、市民らで構成された会議体で、市民への医薬品に関する情報提供、厚生労働省や企業に対する公開質問や要望等を行っています。薬害オンブズパースン・タイアップ札幌は、薬害オンブズパースン会議のタイアップグループ札幌支部として1999年2月に設立された市民組織です。薬害オンブズパースン会議とともに市民の立場で薬害の発生を防止する事を目的とし、各種調査、研究、学習、各種イベントの開催などの活動を行っています。

今回の記念講演の講師である栗原氏は、MMR（麻疹風疹水痘混合ワクチン）被害児を救援する会事務局長であり、医薬品副作用被害救済制度を検討する委員会のメンバーでもあります。また、中学生むけ薬学教育の教材を検討する委員会にも所属され精力的に活動されています。

ぜひ多くの方のご来場をお待ちしています。

◆講師◆ 栗原 敦氏

(全国薬害被害者団体連絡協議会、
医薬品医療機器総合機構救済業務委員会委員)

●3月5日(土) 15:30より

講演前に15:00から第13回タイアップ札幌総会を行いますので、タイアップ会員および入会希望の方はご参加ください。

●北海道大学 学術交流会館

1階第3会議室にて (札幌市北区北8条西5丁目)

JR札幌駅より徒歩7分、北大正門から入ってすぐ左手

●参加費500円

●お問い合わせ先/三浦 五郎(HMメディカル協同組合)

Tel. 011-782-9292

